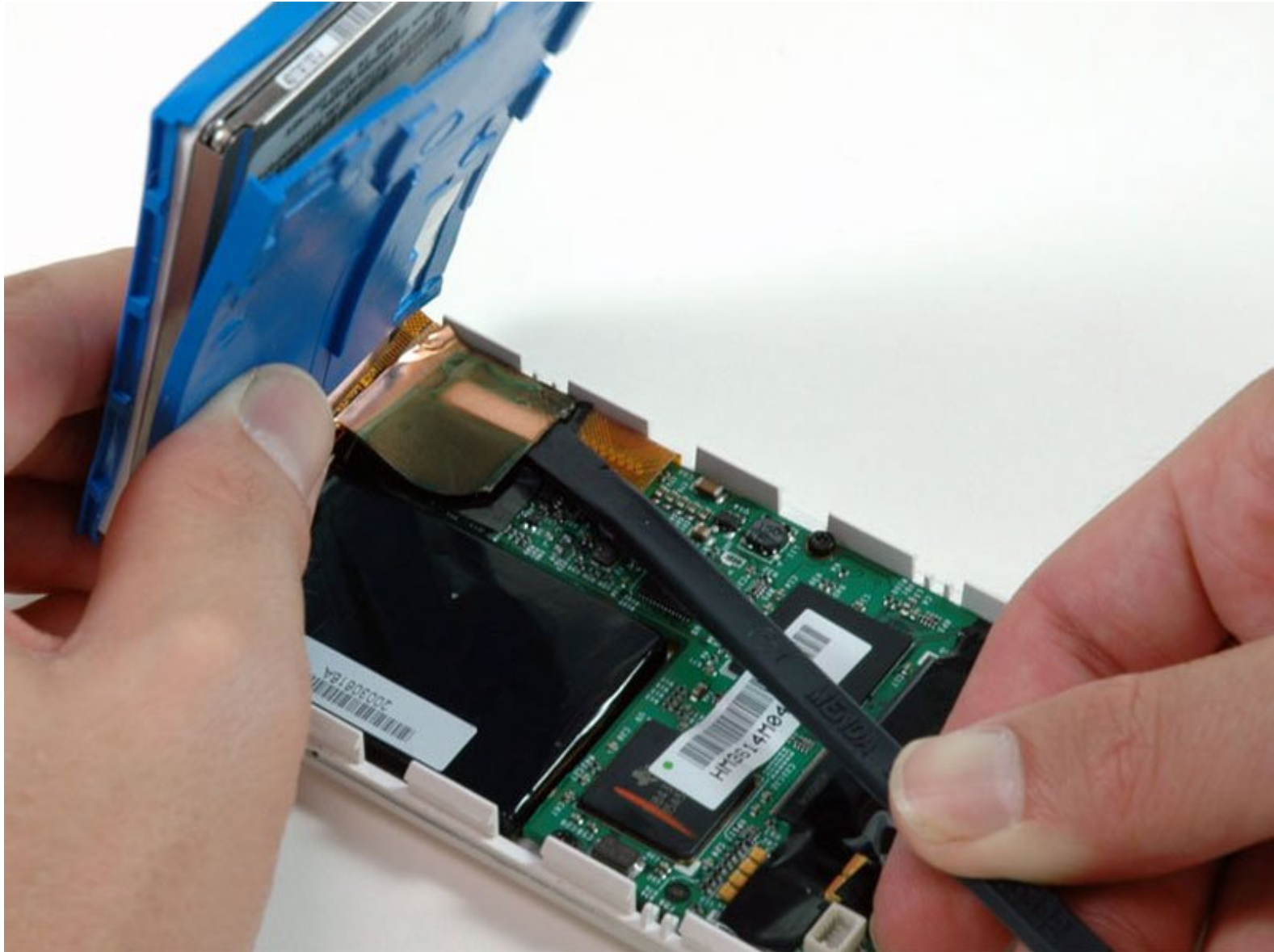




# iPod 第3世代 ロジックボードの交換

作成者: iRobot



## はじめに

iPodのマザーボードは、iPod上のほとんど全てのものをコントロールします。

### ツール:

- [iFixit開口ツール](#) (1)
- [スパッジャー](#) (1)
- [T6トルクスクリュードライバー](#) (1)

### 部品:

- [iPod 3G Logic Board](#) (1)

## 手順 1 — ケース



- iPodを開口する前に、ホールドスイッチがロックされていることを確認してください。オレンジ色のバーが見えるときは、ホールド中であることを示しています。

## 手順 2



- 開口ピックを、iPod右端のプラスチックのフロントとメタルのリアパネルの間の継ぎ目(シーム)深くまで差し込みます。
- ① さらに深くまで差し込むには、開口ピックを前後に揺らしながら押し込みます。
- 開口ピックを使って、プラスチックのフロントパネル側をこじ開けて、5つの固定用タブを外します。(3番目の画像参照)
- iPodの端に沿ってピックをスライドして、残りのタブを外していきます。
- 右側の5つの固定用タブが外れたら、ケースは簡単に開きます。

## 手順 3



- ① iPodケースはこれで開きますが、2つを完全に乖離しないでください。オレンジのリボンケーブルが繋がっています。
- 上部ドックコネクタを持って、本のページを開くようにデバイス内部を広げます。

## 手順 4

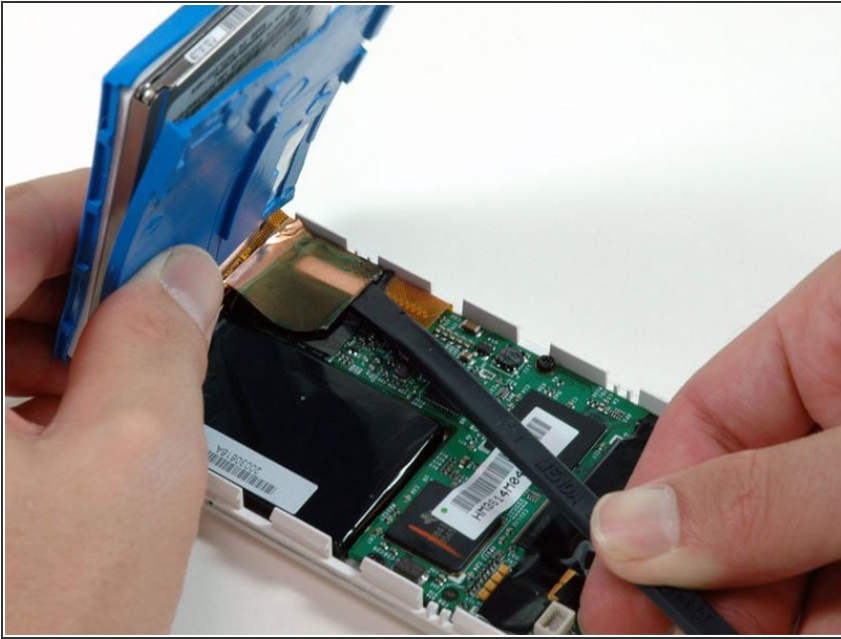


- プラスチック製ツールや指の爪を使って、オレンジ色のヘッドホンジャックケーブルの接続を注意深く外します。ケーブルではなく、コネクタのみをまっすぐ引き上げているか確認してください。

**!** ヘッドホンジャックコネクタは、予想していないほどの高さがあります。こじ開けるとき、リボンケーブルからコネクタの下部プラスチック製コンポーネントを離さないでください。コネクタの2つの部分の間ではなく、コネクタとソケットの間から持ち上げてください。

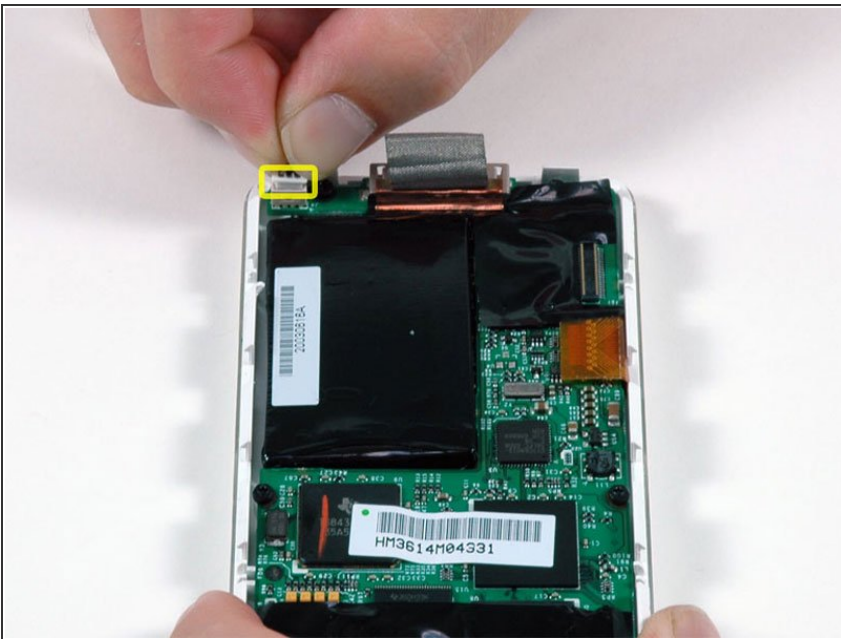


## 手順 5 — ロジックボード



- 片手でハードドライブを持ち上げ、ロジックボードからハードドライブリボンの接続を注意深く外します。
- iPodからハードドライブを持ち上げます。

## 手順 6



- ロジックボードから白のバッテリーコネクタの接続を注意深く外します。ケーブルではなく、コネクタのみを引っ張ってください。

## 手順 7



- スパジャラーを使って、ロジックボードからオレンジ色のタッチホイールケーブルの接続を注意深く外します。

## 手順 8



- ロジックボードをフロントパネルに固定している黒のT6トルクスネジを6本外します。

## 手順 9



- iPodからロジックボードを持ち上げます。
- ⓘ iPodを再組み立てする際は、プラスチックのホールドスイッチ機構がロジックボードのホールドスイッチと位置が重なっているか確認してください。ボード上のスイッチは小さな黒の突起がついており、ホールドスイッチ機構のスロットに合わさります。

デバイスを再度組み立てるには、この説明書の逆の順番で組み立ててください。